

福津市新設小学校基本設計 ワークショップニュース No.7

2023年12月発行

子どもたちの意見を聞きました。

宮司地区に建設準備中の新設小学校の基本設計の児童ワークショップを福間小学校で10月25日(水)に開催しました。

福間小学校の5年生、6年生の代表を対象に、「行きたくなる学校ってどんな学校?」ということを意識し、話し合い、様々な意見を出してもらいました。

◆ワークショップで話し合ったこと◆

児童から出た意見「行きたくなる学校ってどんな学校?」

テーマ：新しい学校には〇〇がほしい

<意見の一例>

- ・図書館を1.5階にすると本を多く置くことができ、学力とテンションが上がる。
- ・広い校庭やたくさんの遊具があれば、校庭利用の日に関係なく自由に遊ぶことができる。
- ・動物や植物をみんなで育てることのできるふれあい広場が欲しい。
- ・運動場に「走るスペース」、「ボールを使えるスペース」、「休憩スペース」の3つのスペースが欲しい。
- ・雨の日は体育館の人が多いから、運動場の一部に屋根を設置して、雨でも遊べる場所を増やして欲しい。
- ・友達と座って話せるベンチが廊下に欲しい。
- ・VRを利用して授業や遊びの幅を広げられるようにして欲しい。
- ・教材が足りないことがあるから、もっと増やして人数の制限をなくして欲しい。
- ・学年での交流が少ないので、月に一度学年で交流会をしたい。
- ・命の大切さを学ぶために、学年ごとに動物を育てたい。
- ・授業では効率のいいタブレットを使いたい。
- ・体育館の日だけでなくバスケがしたいから、外にバスケットゴールが欲しい。
- ・月1でお弁当の日を作つて、どこでも食べていよいよにして欲しい。お弁当を作るのが楽しくなるし、他のクラスの人とも仲良くなれるから。



行きたくなる学校について話し合う児童



■お問い合わせ■

福津市教育委員会 教育総務課

TEL : 0940-62-5092

FAX : 0940-43-9004

Mail : kyoiku@city.fukutsu.lg.jp